

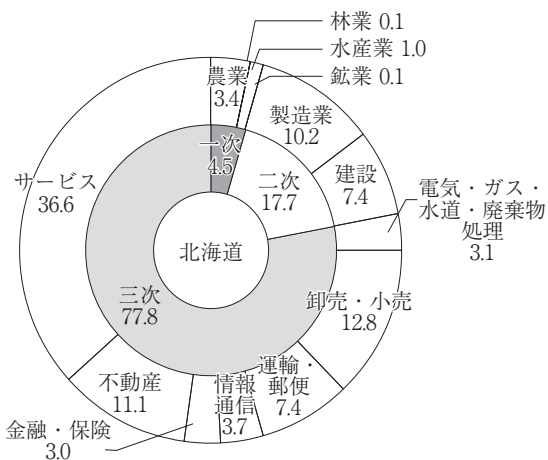
# —地域経済に関する

## I. 北海道財務局

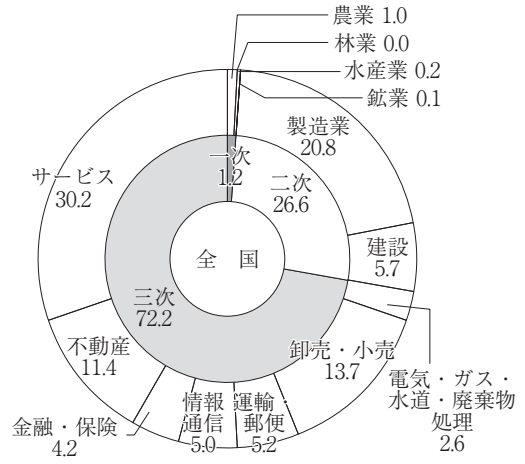
### 1. 北海道の経済構造

北海道の全国県民所得シェアは3.4%。経済構造は、第1次産業、第3次産業のウェイトが全国に比べると高いことが特徴。第1次産業は全国の生産額の14.1%を占め、第3次産業は政府サービスのウェイトが高い。なお、第2次産業は全国に比べるとウェイトが低く、特に製造業のウェイトが低くなっている。  
 製造業における産業別構造は、全国に比べると、食料品など第1次産業に関連する製造業のウェイトが高く、電気機械、はん用・生産・業務用機械などの機械産業のウェイトが低い。

#### (1) 経済構造



資料：内閣府「平成28年度県民経済計算」



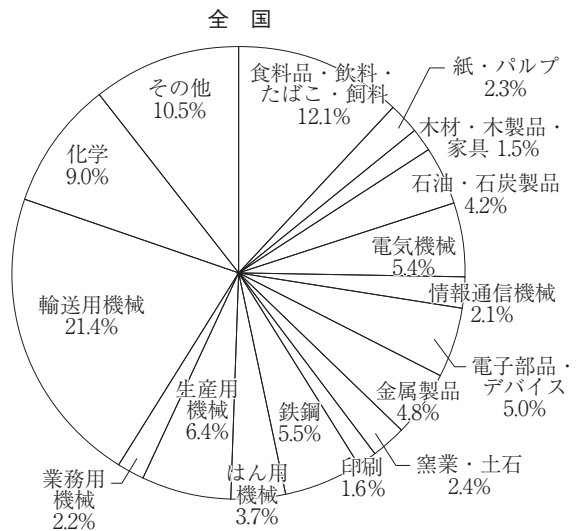
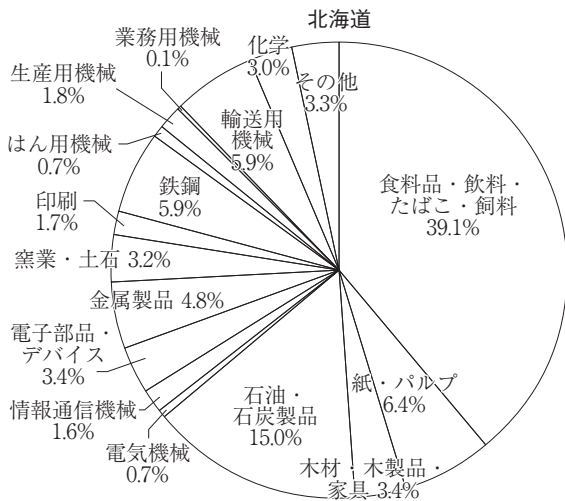
資料：内閣府「国民経済計算年報（平成30暦年）」

#### (2) 県民所得の各局別ウェイト

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.4	6.1	43.8	2.3	12.4	15.0	5.2	2.6	3.4	4.9	0.8

資料：内閣府「平成28年度県民経済計算」

#### (3) 産業別構造

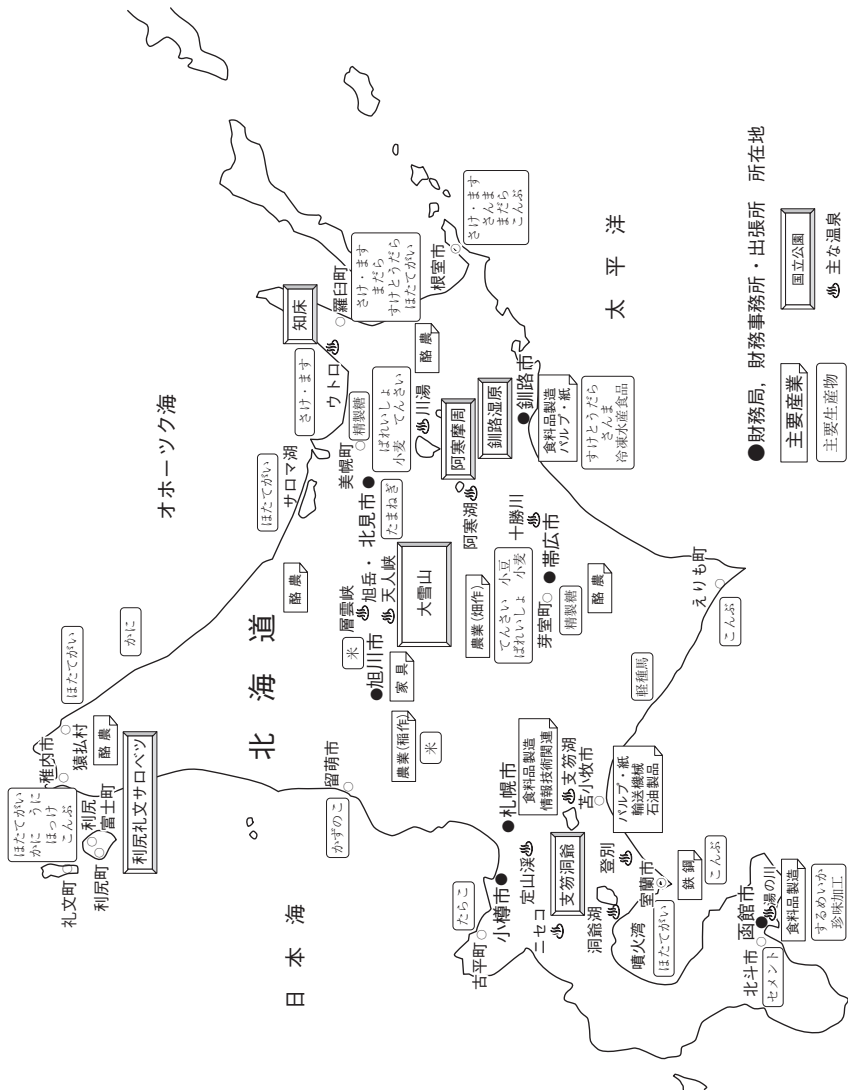


資料：経済産業省「平成30年工業統計調査」

(注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

# 特色ある経済指標

## 2. 管内の主要産業分布図



## 3. 特色ある経済指標

北海道は広大な土地、大自然、豊富な農林水産資源に恵まれた地域であることから、農業、水産業、製造業（食料品）、観光産業が主要産業になっている。特に農業、水産業、食料品では全国シェアの大部分を占めている品目も数多い。